

【食育】千葉県が誇る「多古米」の産地で稲刈り&新米の検査体験を通じて“フードチェーン”を学びます

「多古旬のお米くらぶ2019<稲刈り>」開催

日時：9月8日（日） 10:00～15:00（雨天決行）

会場：多古町旬の味産直センター「しんのみくうかん」（住所：千葉県香取郡多古町十余329-2）

コープみらい（本部：埼玉県さいたま市、理事長：新井 ちとせ、事業エリア：千葉県・埼玉県・東京都）は、お米づくりを通じて「食育」を学ぶ「多古旬のお米くらぶ2019<稲刈り>」を、9月8日（日）10時より、「しんのみくうかん」（千葉県香取郡多古町）で開催します。

コープみらいでは、コープみらいの食育「たべる、たいせつ」の取り組みの一環として、生産者の思いや苦勞、食べることの大切さを知っていただくため、親子で参加する産地視察や農業体験を積極的に実施しております。

「多古旬のお米くらぶ」では、毎年、農事組合法人多古町旬の味産直センターにご協力いただき、お米が食卓に並ぶまでの生産過程“フードチェーン”を学び、「食育」への理解を深める場として、田植え、稲刈りを行う農業体験を実施しております。

今回は“おかずのいらぬ米”とも評される日本でも有数のお米「多古米」の産地で、稲刈りと新米の検査体験を行い、食の安全・安心や地産地消、フードチェーンについて学んでいただきます。



昨年の稲刈りの様子

■「多古旬のお米くらぶ2019<稲刈り>」開催概要

日時：9月8日（日） 10:00～15:00（雨天決行 ※台風や災害などにより中止の場合あり）

会場：多古町旬の味産直センター「しんのみくうかん」（住所：千葉県香取郡多古町十余三329-2）

内容：親子約120名による稲刈り&新米の検査体験、お米の食べ比べ、生産者との交流 など

ご取材をご希望される方は、下記連絡先までご連絡いただきますようよろしくお願い申し上げます。



『SDGs』の目標12 持続可能な生産消費形態を確保する

コープデリ連合会と会員生協は、2015年に国連で採択された17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標（SDGs）」の実現に、事業と活動を通して貢献します。 ※詳しくはこちら<https://sustainability.coopdeli.coop/>

《生活協同組合コープみらい 概要》

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5	【総事業高】3,909億円（2018年度）
【理事長】新井 ちとせ（あらい ちとせ）	【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都
【組合員数】352万人（2019年8月20日現在）	【ホームページ】 https://mirai.coopnet.or.jp/

《報道関係の方からの取材の申し込み、お問い合わせ先》

生活協同組合コープみらい千葉県本部

参加とネットワーク推進部 岡部、鈴木（政） TEL:043-301-6681 / FAX043-301-6685

生活協同組合コープみらい

コミュニケーション推進部 鷹島、鈴木 TEL:048-839-1430 / FAX:048-839-1859